

大会速報 3日目

全日本学生フォーミュラ大会は3日目を迎えました。35℃を記録するような強い日差しの下で、競技日程は動的審査を迎えました。本日はアクセラレーション(0-75m 加速)、スキッドパッド(8の字旋回)、オートクロス(周回走行)を走行しました。本日から走行タイムが順位にものを用いることになり、ドライバーの仕事が重要になってまいります。

さて、午前8時には動的審査をするエリアに進入可能になったので、早速アクセラレーション、スキッドパッドを走行してまいりました。この走行については山本貴史、半坂剛志の2名がドライバーとなりました。結果としては、アクセラレーションは5.12s、スキッドパッドは5.8sとなりました。目標タイムをアクセラレーション：4.9s、スキッドパッド：5.2sと設定していただけに、残念な結果となってしまいました。

さて、午後からはオートクロスが始まりました。これには大場尚承、長澤拓がドライバーとなり、走行をいたしました。その結果、およそ12位でこの種目をクリアすることができました。

さて、本日は一部の審査の公式結果が発表されました。結果は次表のようになりました。

種目	順位	点数
プレゼンテーション	68	7.89
コスト	12	55.80
アクセラレーション	40	24.73
スキッドパッド	34	20.60

このように、非常に芳しくない結果となってしまいました。ただ、今の私たちに出来ることは次の種目に集中することです。最後であり、最も点数配分の高いエンデュランス走行に向けて気持ちを切り替えてまいります。



左上：アクセラ走行中

右上：スキッドパッド走行中

左下：オートクロス走行中